

指定管理者自己評価結果

指定管理者	子育て支援大東共同事業体
事業期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
管理体制	正職員 4名 臨時職員 4名
職員の勤務状況	年間293日開館 職員のシフト・ローテーションにより、開館日平均4名以上勤務

1. 施設のサービス水準等

(1) 業務内容

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
運営業務	開館日・時間	休館日 ①日曜、祝日 ②12月29日から翌年1月3日まで 開館時間 午前9時から午後5時30分まで	条例・協定に基づき適正に処理した。	条例・協定に基づき適正に処理した。
	受付・案内	受付・案内・登録・使用許可業務の適切な実施 接遇について配慮	業務に精通した職員配置と利用者支援の立場での対応に心掛ける。	好感の持てる接遇を心掛け、利用者・来館者と良好な関係を築いている。
	料金設定	大東市立キッズプラザ条例（平成17年条例第8号）によるものとする。	条例・協定に基づき適正に処理した。	条例・協定に基づき適正に処理した。
	広報・宣伝	出版物の発行、市広報への原稿送付、ホームページの開設	キッズプラザつうしんの発行と配布 ホームページの維持管理による事業予定の周知を図る。	コロナ禍の影響の中年間利用者数は延べ5,195人を記録しました。

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
施設維持管理業務	清掃・保守点検	建物施設内と外構部分の環境を整え、快適な空間を維持する。 法令定期点検実施	日常清掃・定期清掃 特別清掃・植栽管理 警備業務、 保守点検業務	館内・外構部の日常清掃、床ワックス・エアコン定期清掃、電気工作物・自動ドア・エレベーター定期点検の実施
	修繕	大規模改修は市が実施し費用を負担する。その他小規模な維持補修は指定管理者が実施し費用を負担する。	管理施設の維持補修等により、施設を適切に管理運営することを心掛ける。	電話回線設備修繕など予算内で適正に処理した。
施設利用等許可業務	利用者数	公共性の確保と市民サービスの向上を図り、利用者の増加に努める。	令和2年度利用者数5,195人	次年度は引き続き、利用者数増加と共に登録者数増加をめざす。
	利用料金	大東市立キッズプラザ条例（平成17年条例第8号）によるものとする。	条例・協定に基づき適正に処理した。	
	利用率	効率性と市民サービスの向上を図り、利用者の増加に努める。	子育て支援事業は年間293日稼働 休日保育事業は年間116日稼働	利用制限等もあり利用者数は減少に転じたが、開設日平均17.7人を記録
自主事業	令和2年度事業計画書参照	基本事業に関する業務 講座の開催、イベントの実施、子育て広場、ふれあい活動、育児相談活動、情報提供活動、子育てサークル支援、地域活動の実施	講座・教室、イベント、館外事業の実施、子育て広場ふれあい活動、子育て相談、情報提供による利用者支援、ボランティア・地域連携活動、ホームページからの情報提供事業	各種事業実施により、市の子育て支援に貢献した。
		大東市休日保育事業の実施、提案事業、先導的事业	休日保育事業、キッズプラザ版ネウボラ活動	

項目	内容	協定事項等	実施状況 (実績値等)	サービス状況 (課題・達成度等)
その他業務	施設の運営 体制	本市市民の優先雇用を行なう。 人員の配置等 人員数、安定性、責任体制、能力の確保 緊急時の体制	本市市民の雇用者数8名	本市市民の雇用者数8名
	基本的人権 の尊重	人権を尊重した施設運営を行なう。 人権啓発研修の実施	本市主催人権啓発事業・人権啓発研修に参加 職員会議にて人権啓発研修実施	人権について正しい認識を持ち、施設運営を実施した。
	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	「ちゃいるどネット大阪」主催の人権保育講座を各人の経験に応じ職員全員が受講	子育て支援研修を受講することで、日常業務での職員の対応力、応用力の向上につながった。
	個人情報保護	大東市個人情報保護条例および個人情報取扱特記事項の規定を遵守する。	適正に措置を講じた。	今後も個人情報保護に万全を期するよう事業を実施する。
	情報公開	大東市文書取扱規程に準じ適正に管理保管し、大東市情報公開条例を遵守する。	適正に措置を講じた。	今後も条例を遵守して事業を実施する。
	事故等への 対応	緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行なう。危機管理体制の構築	危機管理体制の構築、マニュアル作成し、職員への周知徹底、防火・防災訓練の実施	引き続き職員の啓発、訓練の実施により市民の安全を確保する。
	環境問題	環境に配慮した取組みを行なう。	「チーム・マイナス6%」、「チャレンジ25キャンペーン」、「COOL CHOICE」等に賛同登録	地球温暖化対策のための国民運動に参加し、光熱費・紙の使用量削減の取組を実施した。

(2) 利用者満足度

① 利用者アンケートの項目・実施結果を掲載

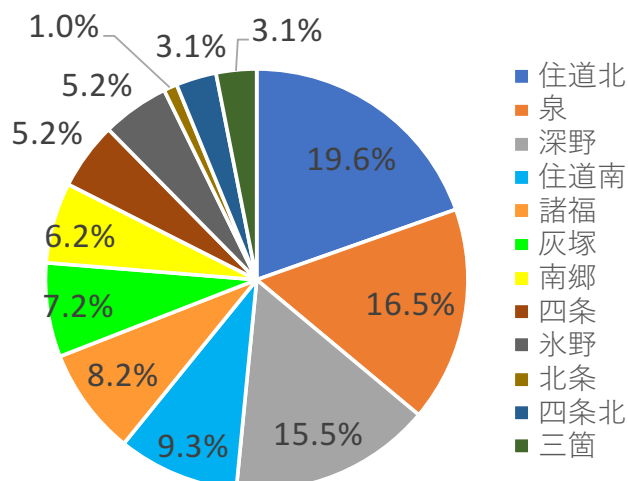
子育て支援拠点利用者アンケート実施結果【キッズプラザ】

大東市の子育て支援拠点※で、利用者状況や今後の子育て施策についてのアンケート調査を実施しました。

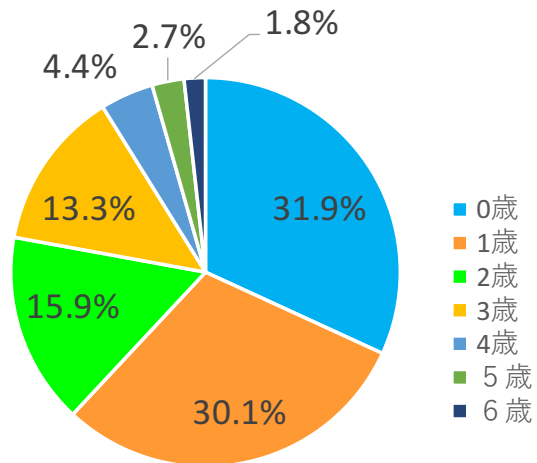
令和2年度子育て支援センターアンケート実施結果【報告】

1. 対 象：キッズプラザ利用者
2. 実施期間：令和2年10月1日～10月31日
3. 実施方法：来館者に対し調査票を配布し、施設に設置した回収箱で回収
4. 調査結果の概要【キッズプラザ（回収数：99）】

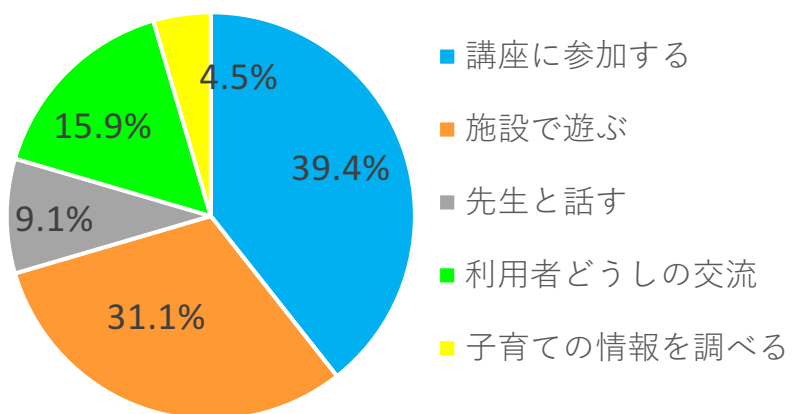
問1 利用者の居住地（小学校区）



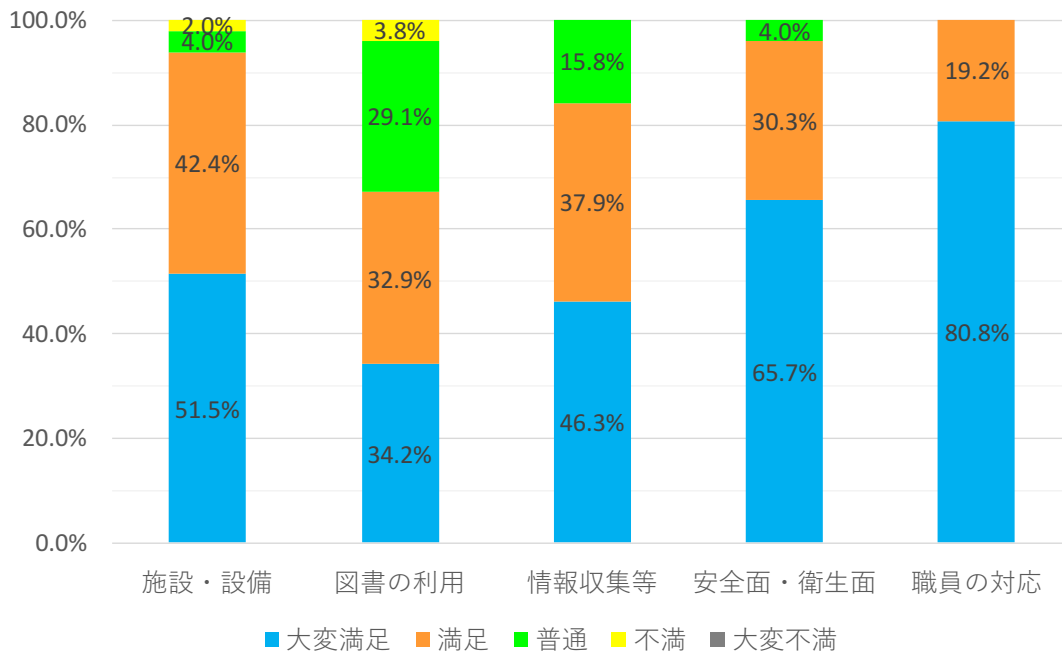
問2 利用児童の年齢



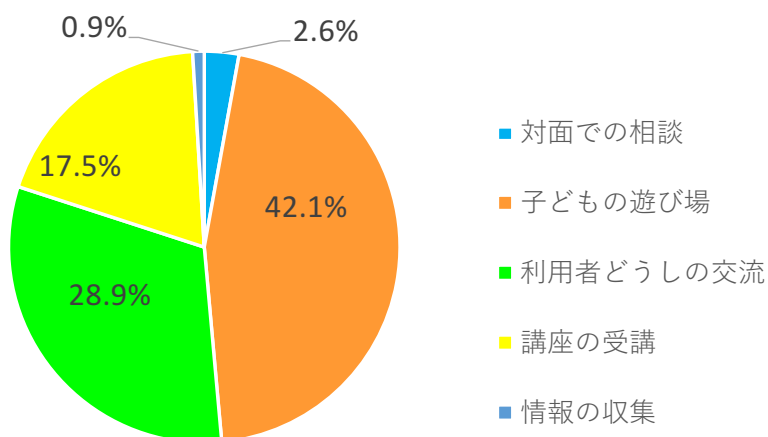
問3 センターの主な利用目的



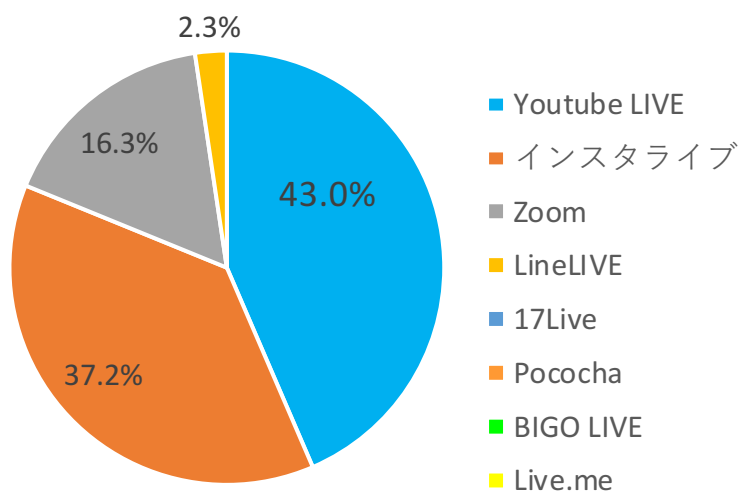
問4 利用満足度



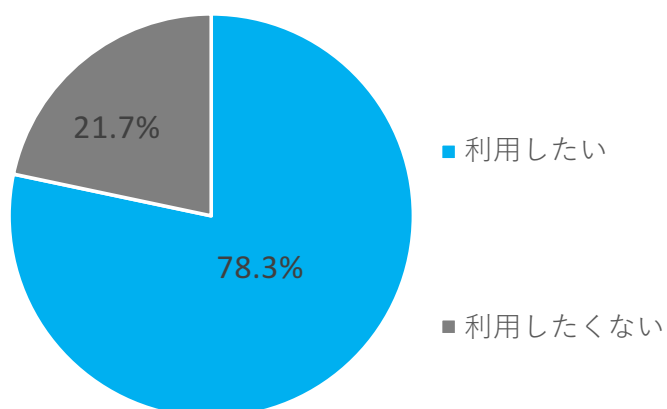
問5 利用できないことで困ったセンターの機能



問6-1 よく利用する動画配信サービス



問6-2 オンライン事業利用の意向



② 市民から意見・要望等

問7 自由意見

- センターに駐車場があれば利用しやすい
- 一時保育をもっと増やしてほしい
- 子ども向けの音楽界やクリスマス会など楽しい集まりを今年もしてほしい。来年は末広公園で開催される市の夏祭りをしてほしい。
- 公園の入り口の作が高く電動自転車を持ち上げないと入れないところがある（中央公園）
- 引っ越してきた大阪市と比較してとても良いと思う。このまま継続を希望
- 利用者のみなどと話をしたい
- 自由参加式の広場等のふれあいの機会を増やしてほしい
- コロナ対策をしながら遊べるところを増やしてほしい。ずっと家だとテレビが多くなってしまふ。外だと車が多く危なく感じる。
- センター以外に気軽に話せる先生や他の親御さんがいない。
- いつも助かっています
- 先生や子どもと触れ合えることで、その後の幼稚園などに入っていけると思う。もう少し人と関わらせたい。
- コロナの中でいろいろな対策が必要で大変だと思います。子どもたちの笑顔のためにできる限りのことで十分ですので期待しています。
- 公園の遊具をきれいで安全なものにしてほしい。地域広場がゴミだらけなのできれいにしてほしい。
- おもちゃの利用を他のセンターのようにもう少し緩和してほしい
- 自粛の間、同年齢の子どもがいるお母さんと話す機会がなくなった。
- 充実していて満足しています
- 先日大東市に引っ越してきた1年未満の母子が集まりました。何回かやってほしいと思いました
- できるだけ子どもが遊べる環境を作っていただいていますありがとうございます
- ネウボラとの違いがよくわからない
- とても楽しいです。たくさん利用させてもらおうと思います。

(3) 収支状況

令和2年度 キッズプラザ収支決算書

【収入】

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額	備 考
委託料	市からの指定管理料	20,496	
使用料等	各施設の使用料と雑入の合計	5	雑収入
その他			
収入合計 A		20,501	

【支出】

(単位：千円)

区 分	内 容	金 額	備 考
人 件 費	館長(責任者)	(1人) 施設管理・庶務経費含む	2,468
	副責任者	(1人) 給与費	2,236
	その他職員	(4人) 正職員1人・パート3人	5,283
	法定福利費		687
	福利厚生費		98
小 計		10,772	
事 務 ・ 事 業 費	報償費	講師謝金等	583
	旅費交通費		184
	研修費		125
	消耗品費		1,062
	器具什器費		286
	印刷製本費		242
	水道光熱費	電気料金、ガス代、水道料金	1,094
	修繕費	施設修繕、機器・備品修理等	235
	通信運搬費	電話・インターネット接続料等	691
	会議費		77
	広報費		214
	業務委託費	シルバー人材・警備・電気設備・エレベータ・自動ドア点検等委託	3,342
	手数料・使用料		198
	損害保険料		185
	図書教育費		231
	保育材料費		217
	保健衛生費		457
	被服費		38
	日用品費		253
	雑費		15
小 計		9,729	
支出合計 B		20,501	
収支 A - B		0	

2. 総合評価

① 業務内容（運營業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務）について評価

本市内での子育て支援施設の管理運営経験を基に、本施設の目的と特性を踏まえた維持管理業務に努めました。

また、協定書、仕様書、事業計画書に沿った運営を行ない、利用者支援と市民サービス向上を意識した管理運営が出来たと考えております。

今後も今年度の経験をもとに、利用者の視点を忘れず丁寧な対応を行ない、満足していただける施設運営に努めて参ります。

② 業務内容（自主事業、その他業務）について評価

「キッズプラザつうしん」による事業案内と、インターネットホームページ・携帯版ホームページによる事業案内で広報活動を積極的に努めました。

講座・教室開催時の職員配置を拡充し、コロナ禍の影響の中オンラインを用いての講座・教室を開催することを心がけ、利用者サービスの向上に努めました。

それらの効果として、利用率向上と利用者数の確保につながりました。

今後も、利用者支援と利用者の立場に立った施設運営と子育て支援事業を実施して参ります。

利用者満足度について評価

ご意見箱の設置による利用者の「ご意見」や講座・教室実施時の利用者からのアンケートによる、要望・改善点を職員会議で話し合い、その改善策や対応策をできるだけ実践できるよう努めました。

子育て中の親子に日々寄り添い、子育ての悩みや相談に親身になって対応することにより、利用者の満足度を向上させるよう努めました。

収支状況について評価

予算内で、条例・協定書に基づき適正に処理することができました。

今後もより適切な管理運営を行ない、健全な収支状況を維持するよう努めて参ります。